

現在地のまなざし

The Gaze of the Present

日本の新進作家 vol. 21
Contemporary Japanese Photography vol. 21



かんのさゆり〈New Standard Landscape〉より 2022年 作家蔵 ©Sayuri Kanno

大田黒衣美
かんのさゆり
千賀健史
金川晋吾
原田裕規
Otaguro Emi Kanno Sayuri Chiga Kenji Kanagawa Shingo Harada Yuki

2024年10月17日(木) — 2025年1月19日(日)

東京都写真美術館 3階展示室

恵比寿ガーデンプレイス内

開館時間 10:00-18:00(木・金曜日は20:00まで、1/2・3は18:00まで)※入館は閉館の30分前まで

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合開館、翌平日休館)、年末年始(12/29-1/1)

観覧料 一般 700(560)円 / 学生 560(440)円 / 中高生・65歳以上 350(280)円

- ・()内は有料入場者20名以上の団体、当館の映画観賞券提示者
- ・小学生以下、都内在住・在学の中学生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者(2名まで)は無料
- ・1月2日(木)、3日(金)は無料 ・各種割引の併用はできません ・本展はオンラインで日時指定チケットが購入できます
- ・事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、東京新聞 東京新聞 140th

協賛 東京都写真美術館支援会員

TOP MUSEUM

原田裕規

現在地のまなざし

The Gaze of the Present

日本の新進作家 vol. 21

Contemporary Japanese Photography vol. 21

2024年10月17日(木) — 2025年1月19日(日)

大田黒衣美 かのさゆり 千賀健史 金川晋吾 原田裕規

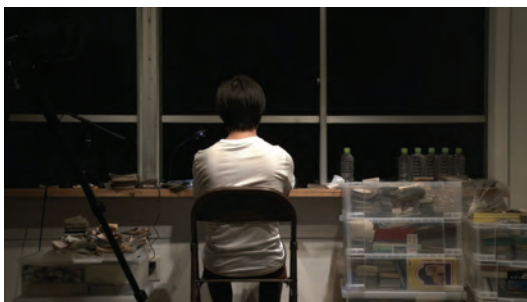
Otaguro Emi Kanno Sayuri Chiga Kenji Kanagawa Shingo Harada Yuki

「日本の新進作家」展は、写真・映像の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の展開の場として2002年より継続して開催しています。21回目となる本展では、社会、環境、人と人との関係性を自身の立ち位置から問い直し、写真を通して世界の断片を提示する5名の作家たちの試みを紹介します。

私たちは、これまで当たり前と感じていた価値観が揺らぐような数々の出来事に直面し、変化のある時代に生きています。写真表現も、技術の進歩と普及、表現手法の多様化にともない、その環境は激変しています。本展の出品作家たちは自身の感性にしたがって世界と向き合い、独自の視点で思考を深めて作品として提示します。生物や日用品など身のまわりにあるささやかな存在に目を向けて、時間を留める手法として写真を扱う大田黒衣美、自身が暮らす土地の仮設のとも言える変化を止めない風景を、淡々と観察し、記録し続けるかのさゆり、ドキュメンタリーの視点と虚実を混ぜたイメージで現実をあぶりだす千賀健史、一般的な概念にとらわれず個と個の距離と関係性を切り取る金川晋吾、かつて誰かが見た光景を通じて、見るものが持つ記憶を喚起させる原田裕規。表現する手法として写真を選びとり、しなやかなまなざしで現実をとらえる作家たちの作品は、現在を生きる私たちにいつもとはすこし異なる角度から世界を見る視点を与えてくれます。5名の作家たちの多様な試みを通して、今日の、そしてこれからのまなざしの可能性を改めて見つめる契機となることでしょう。



大田黒衣美《sun bath》2023年 作家蔵 ©Emi Otaguro



原田裕規《One Million Seeings》2019年 作家蔵 ©Yuki Harada



千賀健史《HIJACK GENI》より 2021年 作家蔵 ©Kenji Chiga



金川晋吾《father》より 2009年 作家蔵 ©Shingo Kanagawa

関連イベント

[出品作家とゲストによるトーク]

12月14日(土) 14:00-17:00

かのさゆり(出品作家)×千賀健史(出品作家)×金川晋吾(出品作家)×きりとりめでる(美術批評家)

—

1月18日(土) 15:00-17:00

大田黒衣美(出品作家)×原田裕規(出品作家)×中村史子(大阪中之島美術館 主任学芸員)

—

会場 東京都写真美術館1階ホール

定員 190名(整理番号順入場/自由席)

参加費 無料

※当日10:00より1階総合受付にて整理券を配布します。

[上映]

11月2日(土) 15:00-

金川晋吾《father 2011-2013》、
《father 2015.05.18》、
《father 2008.12.08》

—

1月11日(土) 15:00-

金川晋吾 新作上映

—

会場 東京都写真美術館1階ホール

定員 190名 参加費 無料

※当日10:00より1階総合受付にて整理券を配布します。

[ワークショップ]

12月13日(金) 18:00-19:45

「写真集を見ながら語る会」

講師 かのさゆり(出品作家)

—

定員 10名 参加費 無料

事前申込制

※詳細や申し込み方法は当館ホームページをご確認ください。

[担当学芸員によるギャラリートーク]

11月1日(金) 14:00-

11月22日(金) 14:00- 手話通訳付き

12月20日(金) 14:00- 手話通訳付き

※当日有効の本展チケットまたは展覧会無料対象者の方は各種証明書等をご持参の上3階展示室入口にお集まりください。

事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください。

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京外口日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。当館には駐車場はございません。お車でご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 Tel: 03-3280-0099 www.topmuseum.jp